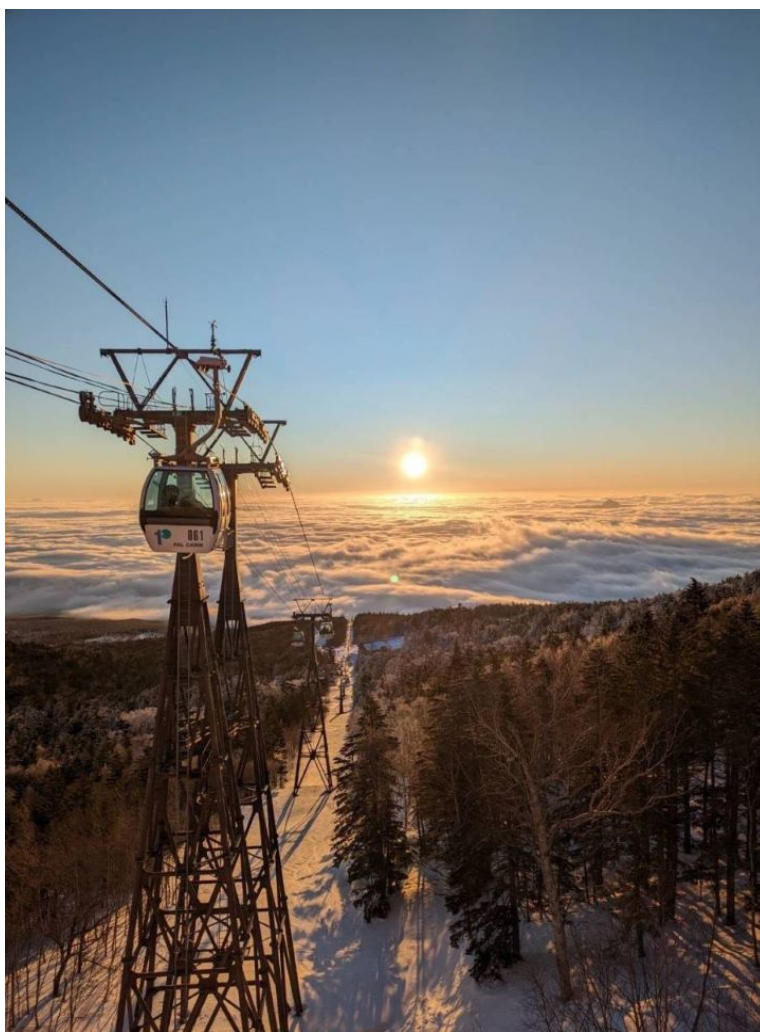


索道安全報告書

令和 5 年度



パルコール嬭恋 2 号株式会社

パルコール嬭恋スキーリゾート

ご利用の皆様へ

当社の索道事業に対しまして、平素よりご理解を賜り、誠にありがとうございます。
令和5年度 冬季営業につきましては、近年にない少雪に見舞われてのスタートとなり、
ご利用のお客様には予定していた営業がご提供できずにご迷惑をおかけいたしました
が、2月後半からの降雪により、ゲレンデコンディションが回復し、非常に良好なゲレンデが
提供することが出来ました。

年間を通して事故の発生も無く、無事1年間を終了できたことは幸いであり、ご来場
いただいたお客様のご理解とご協力に大変感謝しております。

今後も経営理念の第一の指針として、「安全最優先」の理念を掲げ、法令の遵守とともに
安全輸送に努めて参ります。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保の為の取り組み、安全の実態について
自ら振り返るとともに、広くご理解を頂く為に公表するものです。

皆様からのご意見ご感想を頂戴し、輸送の安全に役立てたく、変わらぬご協力をお願い
致します。

代表取締役社長 リーガン ヤン

1. 安全の基本方針と安全目標

(1) 安全の基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、
全従業員一丸となり、周知・徹底に努めております。

- ① 一致協力して輸送の安全確保に努めます。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規定を理解、遵守し、厳正、忠実に職務を
遂行に努めます。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況の把握と理解に努めます。
- ④ 職務の遂行に当たっては、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある状況にお
いては、最も安全を確保できる取扱いを行います。
- ⑤ 事故及び災害が発生した場合には、人命救助を最優先とし、速やかに安全適切な
処置を執り行います。又、二次災害発生防止についても、適切な処置を執り行い
ます。
- ⑥ 安全に関する情報は、迅速且つ正確に伝え、透明性を確保致します。
- ⑦ 全職員は常に安全確保の向上に関する問題意識を持ち、必要な変革並び啓蒙に努
めます。

(2) 安全目標

索道運転事故件数ゼロを目標と致しました。

2. 事故の発生状況とその再発防止措置

- (1) 索道輸送事故 0件
- (2) インシデント 0件
- (3) 災害等 0件
- (4) 行政指導 無

強風等の自然現象により、孺恋ゴンドラにおいて9日間の運行休止。他のリフトについても延べ5日間の運行休止処置を致しました。また、一時的な強風により数時間の運転休止の処置をいたしました。

今後も細心の注意を払い、安全運行に努めてまいります。雷や暴風雨雪等の自然災害等が発生、或いは予測された際には、今まで通り、安全の為運行を一時見合わせて頂く場合がございますので、ご理解・ご協力の方をお願い致します。

3. 安全輸送のための取り組み

(1) スタッフ教育

当社では、「安全・安心・快適」な輸送事業を提供する為、運輸局の研修会を始め技術・安全上における保守管理の研修、営業開始前には索道、パトロール、スタッフ全員が参加しての施設及び取扱いについての安全教育を実施しております。また緊急時を想定した救助訓練や、AED 取り扱いの訓練を実施しております。

引き続き「安全の確保」を最重要課題としての管理を心掛け邁進しております。



← 営業前、安全教育
↓ AED 取り扱い訓練



← ゴンドラリフト
予備原動設備
接続稼働訓練

(2) 安全のための投資と支出

安全で快適な施設をご利用頂く為、日頃の点検整備及びシーズンオフ時には整備計画を立て施設の整備、点検、更新を実施しております。

孀恋ゴンドラ	支柱索輪交換 支柱索受け整備 搬器整備 押送タイヤ交換 など
第1高速リフト	支柱索輪交換 場内設備、索輪、押送タイヤ、Vベルト等の交換 支柱索受け整備 搬器整備 など
第2高速ペアリフト	支柱索受け整備 場内設備、索輪、押送タイヤ、Vベルト等の交換 支柱索輪交換 搬器整備 など
第3ペアリフト	支柱索受け整備 支柱索輪交換 搬器整備 など

場内索輪交換

押送タイヤ交換

ギヤボックスオイル交換



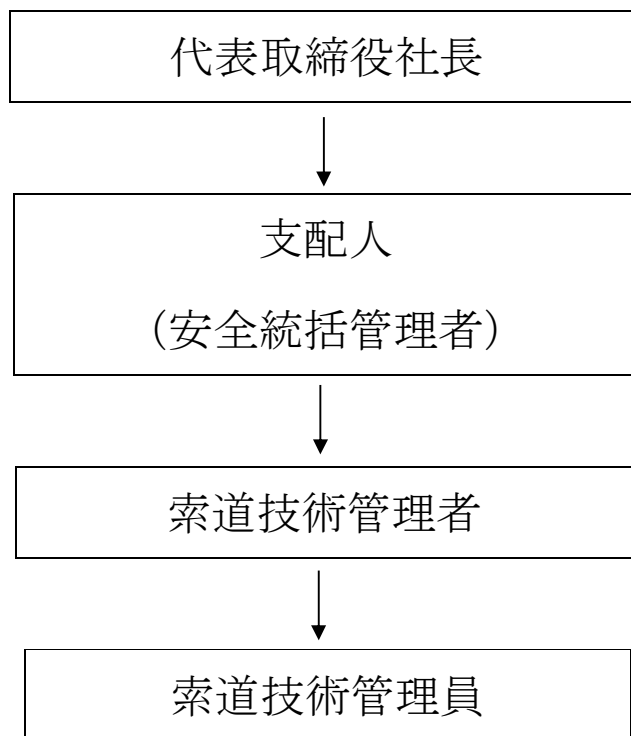
4. 安全管理体制

取締役を中心とした安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。また、日々のミーティングで改善提案等の話し合い、各職員への連絡事項を朝礼などで報告し、日々の業務に反映させております。

代表取締役社長	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
支配人 (安全統括管理者)	輸送の安全確保に必要な設備投資、人事、財務に関する業務を統括し、索道事業における輸送の安全確保に関する業務を統括する
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守管理、その他の技術上の事項に関する業務を統括する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者を補佐するとともに、索道の運行管理、索道施設の保守管理及びその他の技術上の事項に関する業務の補助をする。

安全管理規定組織体制図

[組織命令系統図]



5. 利用者の皆様の連携とお願い

- (1) お客様からいただいたご意見を受け止め、より安全で信頼されるサービスが提供できるよう努めてまいります。
- (2) 下記にリフトの乗降時・乗車時中の注意事項を掲載いたします。
お客様の行動は、リフトをご利用のお客様全員の安全に関わっています。
リフトをご利用の際には、次のことをお守りください。

<乗車時>

- ① 乗降りに不安のあるお客様は、遠慮なく係員まで申し出てください。
- ② 「乗車位置」でスキー、ボード等を進行方向に向けてお待ちください。
- ③ ストック等が同乗するお客様にご迷惑にならないようご注意ください。
- ④ リフトの椅子に衣類の裾や携帯品のヒモなどが巻き付いたり、引っかからないようご注意ください。

<乗車中>

- ① セーフティーバーを下ろし、深く腰を掛けてください。
- ② イスから飛び降りる、イスを揺らす、ストック等で索道施設を触る、撮影用機材(自撮り棒)等を使用しての撮影などの行為は大変危険ですのお止めください。
- ③ 乗車中は、身の回り品や物品の落下にご注意ください。
スマートフォン等の落し物が非常に多くなっております。乗車中はご利用を控えて頂くようにご協力お願い致します
- ④ リフト、ゴンドラを含めて施設全般が禁煙ですので、決められた場所にてご利用ください。また、ゴミのポイ捨て等も禁止させていただいております。
- ⑤ リフトが停止しましても慌てずにスタッフのアナウンスに従ってください。

<降車時>

- ① 降り場が近づいたら降りる準備をし、降りた後はまっすぐ進み、次のお客様の迷惑にならないよう速やかに降り場から離れてください。
- ② 降りる際に不安があるお客様はスタッフの誘導に従ってください。
- ③ 降り損なったときは慌てずにそのままお待ちいただき、スタッフの誘導に従ってください。

6. 連絡先

本報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せください。

〒377-1611 群馬県吾妻郡嬭恋村千俣バラギ高原
パルコール嬭恋スキーリゾート パルコール嬭恋 2 号株式会社
TEL0279-96-1177 FAX0279-96-1414
HP www.beactive.life